



落一地域センターだより No.91

こんにちは 落合

令和6年 冬号



OCHIAI

編集・発行＊落合第一地域センター管理運営委員会広報部 ☎ 161-0033 新宿区下落合 4-6-7 ☎ 3954-1611

落一町連大運動会

10月13日(日)落合中央公園野球場にて、コロナや雨天のため中止となっていた大運動会が6年ぶりに開催された様子をお知らせします。

今回は8町会を紅白4町会に分けて午前中のみ競技で、午前10時より開始しました。開会式では、中落合一丁目みどり町会会長の伊藤芳弘大会委員長の開会宣言に続き、吉住健一新宿区長よりご挨拶を頂き、ラジオ体操で体を整えて競技が始まりました。

まず全員参加による紅白対抗大玉送りでは、グラウンド中央より紅白二手に分かれての2回戦、どちらも真剣な表情で球を送りましたが、結果は引き分けとなりました。

次は各チーム20名による玉入れで、直径5mの円の外から玉を投げ入れ、先に全部入った組が勝ちとなります。ところが初めは外側から投げていた人も、だんだん力が入ってきたのか円の中へ、そして小さな子どもを抱き抱えて Dank Shu



綱引きの様子

トをさせるお父さんの姿がほえましく、流石に「地域の運動会はこれだ!」と一人納得してしまいました。次にお楽しみのパン食い競争では、

スタートラインで目的のパンを決めダッシュし、手にしたパンを見た子どもの笑顔が印象的でした。

力自慢の男女各10名による綱引きが始まると、選手は勿論、周りも大盛り上がり!応援の大漁旗も大きく風になびいていました。

最後、運動会の花と言われる紅白対抗リレーでは、子どもから大人までの10名が一組となり大接戦でしたが、1位・2位が紅組となりました。

結果優勝杯は紅組の手の中に! 「楽しかった!」「久しぶりに体を動かせてスツキリした!」等々の声が聞こえてきた運動会でした。

第29回 落合第一地域センターまつり

ビバ! おちあい

令和7年3月8日(土) 10時30分~14時30分

近づきましたら町会掲示板等でお知らせします



運営委員会だより

◆地域センター企画部

バス見学会

錦秋の筑波とリッチな和食の旅

～紅陸国を～

「一緒にしませんか？」

令和6年11月9日(土)

参加者48名がバスに乗り、午前7時50分、地域センターを出発。

最初の見学場所に到着。『牛久シャトー』は、明治後期に「浅草・神谷バ―(電気ブランが有名)」の創業者神谷傳兵衛氏が開設した日本初の本格ワイン醸造場で、旧施設3棟は国の重要文化財とのことです。

次の目的地、本日のメインテーマの昼食会場『天龍本店』へ。『てんぷら・刺身』『鰻のかば焼き』等の食事は美味しく、ボリューム感があり、満足したと大変喜んでいました。

筑波山ロープウェイ乗り場「つつじヶ丘駅」から山頂駅「女体山駅」に向かいます。筑波山は火山ではなく地殻変動隆起で出来たので『日本地質百景』に、また周りに高い山々がない関東平野の東端にありほぼ独立峰であるため、遠くからでも稜線を眺めることができるので『日本百景』にも選定されています。山頂では富士山の景観が眺

められるので、『関東富士見百景』にも入っています。山頂散策(女体山⇄男体山)の山道は細く混雑して、あわただしい筑波山となりました。

その後『道の駅しもつま』に到着。

店内にはお土産品はありましたが、訪れた時間が遅かったのか農産物の品数は少なかったです。

帰る途中、守谷サービスエリアで休憩を取り、午後7時5分に地域センターに全員無事到着しました。

バス車内でご意見を伺ったところ、参加の動機の第一位は『リーズナブルな参加費六千円』。良かったこと感動したこと第一位は『食事』でした。参加者の平均年齢は75才でしたが、筑波山登山ツアー行程を普通にこなす体力・健康には驚かされるものがありました。

〈企画部〉



〈今後の予定〉

◆新春センター寄席

出演 春風亭柳好師匠

日時 令和7年1月18日(土)

午後1時30分 受付開始

午後2時 開演

会場 落合第一地域センター

4階ホール

募集人員 100名(先着順)

演目はお楽しみです。

◆新春コンサート

2月 日時未定

内容については調整中です。詳しくは掲示板ポスターをご覧ください。



地域のお知らせ

地域で行われた催しの一部をご紹介します。

ぼうさい体験

11月3日(日)に上落合東部町会主催の「ぼうさい体験」が東京都下水道局落水再生センターで開催されました。

会場入口では参加賞のおかゆ、熱中症対策用のお茶や会場内の案内図などが配られました。



「多文化共生コーナー」で東京都の優しい日本語と地域防災のチラシを中心に、日本語学校の門脇先生をお迎えしてのプチ講義が行われました。

「消防署広報コーナー」では、災害時の転倒防止について消防署員から説明等が行われていました。



全長 12m 車両総重量 約 16t

日本に1台しかない「VR(バーチャルリアリティ) 防災体験車」に小学生以上が体験乗車するために注意説明を受け、8名ずつ乗車して全員がヘッドマウントディスプレイを装着し、これまでになく臨場感あふれる防災疑似体験。どこを見ても360度の立体映像と、揺れ、風圧、熱などの衝撃体験は、実際に災害を体験しているかのようでした。

「子供防火服」の着用体験や、能登半島地震で実際に救助に使われた全地形救出救助車「ポラリス」の乗車体験では、お子様と家族写真を楽しそうに撮っている姿が印象的でした。



泥濘地や急斜面等の地形で走行可能な「ポラリス」

★新宿消防団第10分団

「水消火器訓練」、水消火器を使って初期消火の大切さを体験

★落水水再生センター

「雨ますくん」「水圧くん」やクイズなど盛りだくさんの催物や、普段入らない落水水再生センター内の見学
東京消防署のキャラクター「キュータくん」と東京都下水道局のキャラクター「アースくん」がコラボで会場内のあちらこちらで来場者を盛り上げていました。

◆第44回落合第一地区 コミュニケーションスポーツ大会

11月3日(祝)落水中学校においてコミュニケーションスポーツ大会が行われました。結果をお知らせします。

★ビーチボールバレー

優勝 落水爆笑族▽

尾嶋健一朗・三浦崇・越後晋司
上州みき・中嶋貴子・大沢かなめ
弁田アミ



★ユニカール

優勝 うさぎ

村上雄三・青木幸子・茂原正道

準優勝 グリーンマン 2024

伊藤芳弘・岡戸勉・宇田川悦子

第三位 中二スーパーシルバーチーム

倉持貞雄・星野進・柏木美智子



★ポッチャ

優勝 上落合レディース

三浦みや子・高橋早苗・野坂政夫

準優勝 ちとせ会B

東山連子・斉藤ミネ・大竹勇吉

第三位 ちとせ会A

小林まさ子・岩木富美子・樋口アサ



★輪投げ(60歳以上の部)

優勝 尚寿会

久世米子・高井文子・古賀礼子

準優勝 上落合東部長寿会B

三浦みや子・鏡光枝・瀬沼光雄

第三位 さざれA

村上雄三・泉菊恵・神淑子

最多得点者

92点 鏡光枝(上落合東部長寿会B)

選手の皆さん、お疲れ様でした。



◆町内夜警

落合第一地区町会連合会の8町会と各消防団では、地域の安全と安心を守るため、今年も歳末夜警を実施致します。詳細は各町会の掲示板等でご確認ください。

中落合三丁目やよい町会

12月23日(月)～27日(金)
午後8時～

下落合四丁目町会

12月23日(月)～28日(土)
午後7時～

中落合二丁目町会

12月23日(月)～27日(金)
午後9時～

中落合一丁目みどり町会

12月24日(火)～28日(土)
午後8時～

但し 28日のみ午後7時30分～

上落合東部町会

12月25日(水)～28日(土)
午後8時～

下落合東町会

12月27日(金)～30日(月)
午後9時～

高田馬場住宅コム

12月28日(土)
午後7時～

下落合町会知久会

12月28日(土)～30日(月)
午後8時～



新宿消防団第10分団

12月29日(日)～30日(月)
午後8時～

新宿消防団第11分団

12月29日(日)～30日(月)
午後7時～

さようなら 2024 年

こんにちは 2025 年

皆様、年末年始はいかがお過ごしでしょうか？

2024 年(令和 6 年)の主な出来ごと

- 石川・能登で震度 7、津波被害
- 名目 GDP、世界 4 位に転落
- 日本銀行、20 年ぶりに新紙幣発行
- パリ五輪、日本は海外最多メダル 45 個
- パリパラ、日本は金メダル 14 個
- △ 猛暑、夏の平均気温が過去最高タイ
- ◎ 大谷翔平、米大リーグ初「50・50」
- 能登半島地震の被災地で記録的大雨
- ▽ 自民党総裁に石破氏、首相に就任
- 闇バイト強盗相次ぐ
- ▽ 衆院選で与党過半数割れ

2024 年 1 月 1 日、お正月でくつろいでいる最中の地震でした。また、9 月には、その被災地で記録的大雨。天災は、時も場所も選ばないと思われ知らされました。スポーツでは、大谷選手が明るいニュースを届けてくれました。選挙もありましたが、新紙幣もう見慣れましたか？



2025 年(令和 7 年)の主な出来ごと

- 1 月 17 日… 1995 年の「阪神・淡路大震災」から 30 年
- 4 月 13 日… 10 月 13 日… 大阪湾の人工島・夢洲(ゆめしま)で大阪万博(万国博覧会)「2025 大阪・関西万博」が 184 日間にわたり開催予定
- 8 月 15 日… 日本の太平洋戦争敗戦から 80 年(終戦記念日)
- 日本航空 123 便墜落事故が発生してから 40 年(1985 年 8 月 12 日)
- 3 億円事件時効成立から 50 年(1975 年 12 月 10 日)※ 1968 年(昭和 43 年) 12 月 10 日朝、事件発生

1970 年大阪万博で、世界に知れ渡るようになった「回転寿司」。

回転寿司は大阪発祥であることは知られていますが、今回の「2025 大阪・関西万博」では、およそ『135 メートル』の回転ベルトを要する「回転寿司」が登場。回るのは、寿司だけでなく世界各国の料理だそうです。そして、2025 年は昭和元年(1926 年)から起算して 100 年。様々な節目の年になりそうです。皆様にとって、幸せな一年になりますように！



歳時記

月見

秋から冬に掛けては月がより美しく輝いて見える季節である。かつて、秋の風物詩「月見の宴」は望月(満月・十五夜)のころ、ススキを飾り団子や栗・芋など供えて観賞する行事で、近頃見かけなくなった。その名残りとして月見酒・月見団子また卵黄を月に見立てた料理(月見蕎麦など)は健在である。

今年の NHK 大河ドラマ「光る君へ」は様々な月が描かれていた。

めぐりあいて 見しやそれとも

わかる間に 雲がくれにし

夜半の月かな (紫式部)

この世をば 我が世とぞ思う

望月の 欠けたることも

なしと思えば (藤原定長)

俳諧でも「名月」は秋の季語になっている。

名月や 池をめぐりて

夜もすがら (芭蕉)

名月や 故郷遠き

影法師 (夏目漱石)

月

月は地球から一番近い天体ではあるが、どのようにできたかは、まだ不明である。一番の有力説はジャイアント・インパクト説(巨大衝突)であるされている。地球の誕生から一億年後、巨大衝突あり、その破片

が地球の周りを回っているうちに一つになったという説。地球から月までの距離は 36 万 4000 km、いつも一定しているわけではない。スーパー・ムーンと呼ばれる満月は、月と地球の距離が近い時に見られるもの。月是一年間、約 3.8 cm 地球から遠ざかっていて、数億年後には今より小さな月を見ることになる。

もし、月が無かったら潮の満ち引きがなくなり、月明かりのない夜はもっと暗く、地球上で人類の元になった生命体の発生は無かったかもしれない。

今、世界中が争って月を目指している。1969 年 7 月、アポロ 11 号が人類初の月面着陸に成功した。船長のニール・アームストロングは「一人の人間にとっては小さな一歩だが人類にとつては大きな一歩だ」と語った。しかし、この一歩が乱開発の道にならないければいいのだが・・・200 年前、今の状態を見越したような俳句がある。

名月を とつてくれろと

泣く子かな (一茶)

平安時代、初期に書かれた「竹取物語」は作者不詳だが日本最古の SF 物語と言える。かぐや姫は今の月世界をどのように見ているのだろうか。